



河小だより



四日市市立河原田小学校
学校通信 第3号
令和5年 4月17日(月)
文責 校長 鳥居 純樹

1年生が集団登校での登校が始まりました。7日(金)の初めての集団登校では、あいにくの雨模様で傘をさしての登校となりました。登校班の班長や副班長が1年生に声をかけながら安全に登校できるように心配りしている姿がとてもうれしく思いました。これからもみんなが安全に登校できるように高学年の子どもたちを中心に気をつけていってほしいと思います。

河原田小学校のリーダーに

10日(月)1限目に5・6年生が体育館で高学年部集会を行いました。担任の先生はもちろん、高学年部の専科の先生がそれぞれ、5・6年生にがんばってほしいこと、期待していることを話しました。校長からも「高学年は、河原田小学校の顔である。」「顔」とは、河原田小学校の代表、リーダーとしての役割があることを話しました。始業式に話した4つ(①あいさつ②時間を守る③考えて行動する④命を大切に)は率先して高学年からしてほしいということ、目標や思いがあっても行動に移さなければより良い学校にはならないことを話しました。今よりも素敵な河原田小学校にするためよいと思ったことをし続けることが、河原田小学校が素敵な学校になることにつながるという話をしました。子どもたちには、一学期の始業式で全校のモデルとなっていた姿勢で体育館に座り低学年を待っていた様子から「みんなならやればできる!」という言葉で締めくくりました。



高学年のがんばりで河原田小学校がみんなの誇れるような素敵な学校になるようにしてほしいと思います。高学年だけでなく、「**河原田っ子ならやればできる!!**」

給食が始まりました!

11日(火)から給食が始まりました。初日は子どもたちの大好きなカレーライスでした。本校は給食調理員6名で児童・教職員の給食約400食を調理してもらっています。給食を調理するだけでなく、食器の洗浄、殺菌、消毒などをして子どもたちが安心して食べられるようにしてくれています。

アレルギー対応等も含めて子どもたちが給食を食べる前までに検食を行い、安全においしく食べられるかどうかを確かめています。

体質やアレルギーの状況で除去したり、代替のものを家庭から持参していただいたりする場合には、診断書等を提出していただき教育委員会にも届けて除去食対応をしてもらっています。

食器等も衛生管理を適切にいただいています。子どもたちの体質やアレルギー等で給食室の食器を使われない場合は、必ず担任に申し出てください。協議のうえ、対応させていただきます。

黙食ではありませんが、一列で飛沫が飛ばないようにして給食を食べています。当番活動では早く配膳してゆっくりおいしく食べられるように気をつけていきたいです。



読書をしよう！

昨年度の学校評価では、「お子さまは、読書が好きですか」という問いに対してプラス評価の回答が62%という数字でした。全国的に活字離れの傾向が見られますが、子どもたちが本を読むことで国語だけでなく読解力をつけていく必要が昨年度の全国学力・学習状況調査の算数の問題でも見られました。

【算数】

りんごの果汁が20%ふくまれている飲み物が500mLあります。この飲み物を2人で等しく分けると、1人分は250mLとなります。

250mLは、500mLの $\frac{1}{2}$ の量です。

このとき



㊦に当てはまる文を1つえらびましょう。

- ①飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合も $\frac{1}{2}$ になります。
- ②飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になると、果汁の割合は2倍となります。
- ③飲み物の量が $\frac{1}{2}$ になっても、果汁の割合は変わりません。

この問題は県全体でも正答率が低く、本校でもほとんどの子どもたちが間違った回答結果となりました。「りんごジュースの量が変わっても味が濃くなったり、薄くなったりしますか？」という問いであれば、子どもたちは「変わらない」と答えると思います。問題の意味を解く鍵は割合を知ることはもちろんですが、問題の意味を理解することにあります。

そのためには、読書をすることで、活字に慣れ、書いていることを理解し、自分の言葉で表現できるようにすることが必要です。

今年度は新たなリブネットより大谷佳範さんが図書館司書として来校していただきます。楽しい本や読んでみたい本を紹介してもらって本を読むことを好きになってほしいと思います。

黙掃・黙働

私は11年前新校舎1年目に5年生担任として河原田小学校に1年間だけ在籍していました。着任式で「四日市市で一番新しい校舎の学校なので、一番きれいな学校にみんなでしましょう」とあいさつしました。その思いがあり、昨年度着任した時から掃除を一生懸命取り組むよう子どもたちに声をかけてきました。

今年度は各クラスでの掃除を「黙掃・黙働」（だまってそうじをする、だまって働く）また特別教室等への移動する際も「黙働」（だまって移動する）ということを全学級に指導しています。

掃除の時間は黙って集中して掃除をして自分の担当場所をきれいにすることを目標にしています。黙って掃除をすること、移動することは自分の心をコントロールすることにつながります。

セルフコントロールすることで集中して取り組みれば、学習でも成果が出てくることと思います。授業中も自分の心をコントロールして集中を高めて学習課題に取り組んでほしいと思います。

